

発行 関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会事務局  
事務局 玉川大学教職センター内(事務局長 荻須隆雄)  
〒194-8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1  
電話 042-739-8217(教職センター長室)  
Facsimile 042-739-8857(教職センター専用)

東京地区教育実習研究連絡協議会(東実教、会長・事務局校:慶応義塾大学)との共催による2006年度第2回研究懇話会を次記のように開催することになりました。年末を控えたご多忙の時期と存じますが、会員校皆様様お誘い合わせのうえご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。なお、今回の研究懇話会の諸準備は、東実教にご担当頂きました。

## 2006年度 第2回研究懇話会(東実教共催) 開催案内

### 教員養成改革の動向 — 今、大学の教職課程に求められるもの —

◆日 時 2006年12月16日(土) 13時30分～16時30分

◆会 場 慶応義塾大学三田キャンパス 426教室

○JR 山手線・京浜東北線「田町駅」／都営地下鉄浅草線・三田線「三田駅」／  
都営地下鉄大江戸線「赤羽橋駅」下車(いずれも徒歩7～8分)

※会場案内図…裏面参照

#### ■シンポジスト

文部科学省前教職員課長 戸渡速志氏(現・科学技術政策局政策課長)

横浜市立戸塚中学校校長 漆間浩一氏

秋田大学教授 佐藤修司氏

#### ■司 会

富士原紀絵氏(お茶の水女子大学) 栗栖淳氏(国士舘大学)

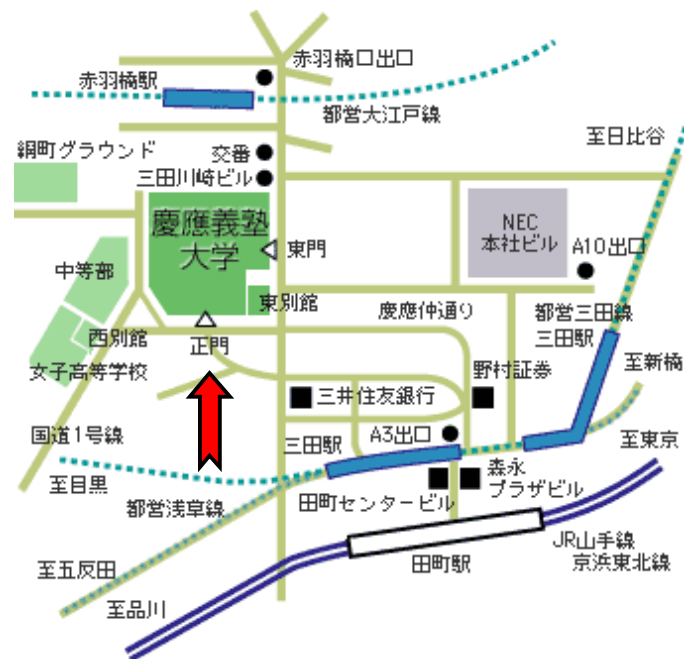
◆参加費 無 料 ※事前の参加申込は不要です。

学校や教師に対する社会の要請が日々高まるなか、とりわけ教員の資質の向上に関心が寄せられています。近年、教職大学院や教員免許更新制といった現職の教員を対象とした資質向上の在り方をめぐる動向がクローズアップされてきましたが、教員養成の第一段階は大学の教員養成課程であることに変わりはありません。

そこで、今回のシンポジウムは、今夏の中教審答申の動向も踏まえつつ、大学の養成段階において教員の資質向上に関する課題について考えたいと思います。シンポジストには文部科学省より前教職員課長の戸渡速志氏(現・科学技術政策局政策課長)、横浜市立戸塚中学校校長の漆間浩一氏、昨年度教員養成GPを取得し既に大学の教員養成課程で特色ある取り組みをされている秋田大学教授の佐藤修司氏をお迎えしました。

教員の資質向上をめぐる政策と養成現場双方の立場からのお話を伺うことによって、今後の大学における教員養成課程の在り方を検討する機会となることを期待します。

## 【 会場案内図 】



### ●問い合わせ先

#### 関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会事務局

玉川大学教職センター内(関私教協事務局長 荻須隆雄)

電話 042-739-8217(教職センター長室)

Facsimile 042-739-8857(教職センター事務室専用)

または

#### 東京地区教育実習研究連絡協議会事務局

(慶應義塾大学教職課程センター内)

電話 03-5427-1618